

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

議会だより

声のかけ橋

第40号

平成26年5月1日発行
豊後大野市議会

副市長決まる 6
16名の議員が市政を問う 7
第2回議会報告会の開催 27

キラリ★ひと言 28

にゅうがく おめでとう



ピカピカの一年生（朝地小学校入学式）

平

成 26 年第 1 回 定例会
は、2 月 28 日から 3
月 19 日までの 20 日間の会期で
開催しました。

初

日には、市長が平成
26 年度施政方針演述
を行い、「引き続き※六つの政
策理念の実現に向けて取り組
む」と表明しました。

提

案された一般会計当
初予算や条例改正、
2 月の雪害による一般会計補
正予算など 51 議案と人事案
件（副市長の選任など）3 件、
諮問（人権擁護委員候補者の
推薦）1 件、発議 1 件を原案
のとおり可決、同意しました。
今定例会には、延べ 48 人の
方々が傍聴に訪れました。

平成26年度一般会計予算

大型事業

により対前年度比 **4.8%** (11億8822万3千円)

増

《主な継続事業》

清掃センター基幹的設備改良事業

11億9855万9千円

葬斎場建設事業 9億 396万6千円

菅尾住宅建替事業 2億2682万3千円

三重総合グラウンド本部棟改築事業

1億6491万4千円



木質バイオマス発電所用地造成事業

1億9060万円

市道牛首線道路改良事業(大野町)

1億3600万円

《主な新規事業》

消防東分署建設事業 9819万3千円



子育て世帯臨時特例給付金事業

4268万4千円

全国神楽大会事業

1427万4千円



持家取得助成金事業

650万5千円

※ 六つの政策理念＝①子どもから高齢者までいきいきと暮らせる安全・安心コミュニティの形成、②日本の食糧基地としての農林畜産業の振興、③中九州横断道路を生かした産業集積と定住促進、④地域の特性を生かしたジオパークなどの推進による地域振興と観光交流人口の拡大、⑤芸術・文化・教育・スポーツが躍動するハツラツとしたまちづくり、⑥太陽光発電施設を設置し、遊休公有地を利活用した自然エネルギーによる自主財源の確保

清掃センター基幹的設備改良工事請負契約を締結



要件設定型一般競争入札（総合評価落札方式）により落札したバブ日立工業株式会社営業本部と15億5520万円で契約を締結しました。

【現状】焼却処理能力：25 t × 2 炉／16h
焼却処理方式：流動床式焼却方式
竣工年月日：平成10年3月

【目的】竣工後、15年が経過した焼却炉の基幹的設備の改良工事を実施し、機能回復と地球温暖化防止対策（CO₂削減）及び公害防止対策の強化を図ります。

【竣工予定年月日】平成27年3月20日

大野葬斎場増築更新工事請負契約を締結

要件設定型一般競争入札（総合評価落札方式）により落札した有限会社宮成工務店と1億4515万2千円で契約を締結しました。

【概要】

建築構造：鉄骨造り、一部2階建て
敷地面積：2409㎡（建築面積：411.98㎡）
火葬炉数：現行1炉から新施設2炉へ
告別収骨室：2室設置し、告別から収骨まで1遺族1室占有方式

【竣工予定年月日】平成27年3月20日



会計別予算

会 計 名		26年度当初	25年度当初	前年度比(%)
一 般 会 計		260億8000万円	※248億9177万7千円	4.8
特別会計	国民健康保険	53億203万6千円	53億6628万3千円	△1.2
	後期高齢者医療	5億8970万円	5億6865万2千円	3.7
	介護保険	67億8921万2千円	68億876万1千円	△0.3
	農業集落排水	2億5253万8千円	2億4376万5千円	3.6
	公共下水道	9137万1千円	9912万5千円	△7.8
	浄化槽施設	5077万円	4920万7千円	3.2
	簡易水道	3億300万1千円	3億235万1千円	0.2
	太陽光発電事業	1億3000万3千円	8億4300万円	△84.6
	計	135億863万1千円	142億8114万4千円	△5.4
合 計		395億8863万1千円	391億7292万1千円	1.1

会 計 名			26 年度当初	25 年度当初	前年度比(%)
企業会計	特別会計 上水道	収益的収入(水道料など)	2 億 6516 万 9 千円	2 億 5480 万 4 千円	4.1
		支出(事務費、人件費など)	2 億 2135 万 6 千円	2 億 211 万 2 千円	9.5
		資本的収入(起債、国庫補助金など)	15 億 5650 万 3 千円	10 億 6672 万 1 千円	45.9
		支出(工事請負費など)	17 億 3783 万 9 千円	12 億 2946 万 2 千円	41.3
	特別会計 病院事業	収益的収入(医業収益など)	33 億 3163 万 8 千円	32 億 2409 万 2 千円	3.3
		支出(人件費、医薬品など)	35 億 8546 万 3 千円	33 億 302 万 9 千円	8.6
		資本的収入(一般会計繰入金など)	1 億 7426 万 3 千円	2 億 3501 万 9 千円	△ 25.9
		支出(起債償還金など)	2 億 5250 万円	3 億 1436 万 1 千円	△ 19.7

※6月補正（肉付予算）後の一般会計予算総額

総務 常任委員会

委員会審査報告

厚生文教 常任委員会

●財産の無償譲渡

(旧三重南小学校校舎等、旧清川中学校特別教室棟等、旧長谷川小学校体育館等、旧大野町西部コミュニティセンター給食棟、旧大野町北部コミュニティセンター・旧大野健康増進施設ふれあい館)

地域や地元から、社会教育の普及、生涯学習活動の支援、地域活動の交流促進を図る拠点にしたいなどの要望があったので、無償譲渡するものです。

問 解体などについて今後どのように考えているのか。

答 校舎や大きな体育館など、解体には非常にお金がかかるため、協議が進まない例はある。

最終的には市で助成できる形を採ろうというところまでは協議されているが、地域ではなく、個人を含め法人などへ譲渡したものについては、解体などまで責任を持っていたかどうかという公募の在り方を考えている。

●定住促進に係る持家取得の助成に関する条例の制定

市外に居住する者が定住の目的で転入し、住宅を取得する場合、取得に要する経費の一部を助成することにより、人口の増加や地域の活性化などを図るものです。

問 周知はどのように考えているのか。

答 市報、ケーブルテレビ、ホームページには掲載したい。

今後、県主催のイベントに参加し、東京と名古屋に出向いて周知する方法も考えている。

また、全国版の情報提供ができるようなことも利用していきたい。

【その他の付託案件】

- 職員の給与に関する条例の一部改正
- コミュニティバス運行条例の一部改正
- 「四国電力伊方原子力発電所再稼働を考え直すこと」及び「脱原発に向けた政策の実行」を求めた国への意見書提出に関する請願ほか9議案

●保健センター等条例の一部改正

公共施設の整理・統廃合に係る見直しに伴い、利用者数の減少などにより朝地母子健康センターおよび犬飼保健センターを廃止するものです。

なお、朝地母子健康センターについて条例は廃止しますが、今後もし支所の会議室として利用するほか、投票場や確定申告場所としても利用します。

問 犬飼保健センターの利用者に説明会を開催したとあるが、利用者からはどのような意見があったのか。

答 保健センターを利用した場合は無料だが、公民館を利用した場合は使用料が発生するため、使用料についての意見が多く出されたが、納得をしていた。

【その他の付託案件】

- 奥嶽川鉱害対策委員会条例の一部改正
- 社会教育委員条例の一部改正
- 青少年問題協議会条例の廃止



犬飼保健センター

産業建設 常任委員会

●空き家等の適正管理に 関する条例の制定

空き家などが放置され、管理不全な状態となることを防止し、または管理不全な状態の解消を促すことにより、生活環境の保全および安全安心なまちづくりの推進に寄与することを目的とするものです。

問 今回、※代執行を見送った理由は。

答 全国で代執行を実行した例はあるが、その費用を回収できたところはかなり少ないため、代執行については今回の条例に盛り込んでいない。

問 廃屋のような建物もあるが調査状況は。

答 今までも情報があったところはあるが、この条例がないと所有者や相続人などの特定が難しく話すらできないため、この条例を制定して調査を始めるところである。



家屋解体工事

【その他の付託案件】

- 市道路線の認定（4路線）

議員の権限

議員発議

「四国電力伊方原子力発電所再稼働を考え直すこと」及び「脱原発に向けた政策の実行」を求めた意見書

四国電力伊方原子力発電所は、施設の近くに中央構造線があり、その周辺では過去に幾度となくマグニチュード7クラスの地震が発生している。

大分県は伊方原子力発電所に近く、一旦事故が起されば人的被害に加え、漁業、農業、商業、観光業など県民が受ける被害は甚大なものとなり、取り返しのつかなくなることは福島第一原発で証明されたとおりである。

よって、豊後大野市民の健康と暮らしを守る立場として、また、子や孫など次世代を担う若者の健やかな成長を願う立場として、福島第一原発事故から得られた教訓を生かし、国の関係機関に対し意見書の提出を行うものです。



※ 代執行＝命ぜられた行為を、その義務者が任意に履行しないとき、行政庁自ら手を下してこれを行うか、または第三者に行わせて、義務者からその費用を徴収すること。

副市長



あか みね けん じ
赤 嶺 謙 二 氏

【三重町市場】

生年月日 昭和 23 年 10 月 12 日

任期 自：平成 26 年 4 月 1 日
至：平成 30 年 3 月 31 日

人事案件

固定資産評価審査委員会委員



やま ぐち まさ み
山 口 正 美 氏

【三重町赤嶺】

生年月日 昭和 27 年 2 月 22 日

任期 自：平成 26 年 4 月 1 日
至：平成 29 年 3 月 31 日

公平委員会委員



たか の きよ こ
高 野 清 子 氏

【三重町井迫】

生年月日 昭和 23 年 2 月 10 日

任期 自：平成 26 年 4 月 1 日
至：平成 30 年 3 月 31 日

同意

固定資産評価審査委員会＝固定資産課税台帳に登
録された価格に関する不服を審査決定するために
設置された機関（行政委員会）。

公平委員会＝地方公共団体職員の利益の保護と公
正な人事権を保障するために設置された機関（行
政委員会）。

各議員の議案に対する賛否の状況

※○＝賛成 ×＝反対 退＝退席 欠＝欠席 除＝除斥 小野泰秀議員は議長職のため表決権はありません。

会派名		議決結果	議決月日	緑政会							清風クラブ					市民クラブ					神志那文寛			
案 件	議員名			首藤	小野	長野	香掛	衛藤	内田	小野	川野	高山	佐藤	渡辺	生野	宮成	佐藤	衛藤	恵藤	宮成		朝倉	赤峰	工藤
				正光	順一	健児	義範	正宏	俊和	勇治	優治	豊吉	辰己	一文	照雄	寿男	徳宣	竜哉	千代子	昭義		秀康	映洋	友生
平成 26 年度一般会計予算			可決	3月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
平成 26 年度国民健康保険特別会計予算			可決	3月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
平成 26 年度後期高齢者医療特別会計予算			可決	3月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
平成 26 年度介護保険特別会計予算			可決	3月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
平成 26 年度太陽光発電事業特別会計予算			可決	3月19日	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
「四国電力伊方原子力発電所再稼働を考え直すこと」及び「脱原発に向けた政策の実行」を求めた国への意見書提出に関する請願			採択	3月19日	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○		
副市長の選任			同意	3月19日	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
「四国電力伊方原子力発電所再稼働を考え直すこと」及び「脱原発に向けた政策の実行」を求めた意見書			可決	3月19日	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○		

紙面の都合上、賛否が分かれた議案のみを掲載しています。

16名の議員が市政を問う

3月4日から4日間にわたり行われた※代表質問・一般質問には16名の議員が登壇し、農業振興策や災害対策、観光振興など38項目にわたり、執行部と活発な論戦を展開しました。

議会だよりでは、紙面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しておりますので、臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしております。

なお、車いす用のスペースも設けていますので、車いすをご使用の方もお気軽にお越しください。

代表質問

● 衛藤竜哉（8～9ページ）

- ・さらにどうなる市職員の体制
- ・これからの地域コミュニティ整備は

● 長野健児（10～11ページ）

- ・どうする農業振興策は
- ・順調か、我が市のまちづくりは

● 高山豊吉（12～13ページ）

- ・地域資源の活用は
- ・自然と人間社会の共生は
- ・施政方針と総合計画の整合性は
- ・大丈夫か、大雪への災害対策は

● 小野勇治（19ページ）

- ・市民生活に深く関わる道路整備の取り組みは
- ・どうする木質バイオマス発電

● 赤峰映洋（20ページ）

- ・市民が頼れる病院の方向性は
- ・石橋の保存状況は

● 衛藤正宏（21ページ）

- ・ジオパークの推進は
- ・「地域の宝」である子どもたちへの支援は

● 内田俊和（22ページ）

- ・食のモデル地域育成事業の今後は
- ・中堅職員研修の在り方は

一般質問

● 朝倉秀康（14ページ）

- ・各インターチェンジへの誘客対策は
- ・大雪災害の迅速な救援策を

● 宮成寿男（15ページ）

- ・三重新殿バイパスの早期完成を
- ・危険な犬飼インターの改良を
- ・地域防災力の充実・強化を

● 神志那文寛（16ページ）

- ・旧中央公民館の体育室、補助的利用の約束は

● 渡辺一文（17ページ）

- ・今後の中山間地域等直接支払制度の存続は
- ・市内労働者の雇用条件の向上は

● 佐藤徳宣（18ページ）

- ・標準工期を設定できているか
- ・老朽危険建築物の実態把握は
- ・公有財産の登記の状況は

● 宮成昭義（23ページ）

- ・格差のないまちづくりが築かれたのか
- ・子ども・子育て支援新制度での考えは

● 恵藤千代子（24ページ）

- ・高校跡地の活用は
- ・いつか子どもを…と考えているあなたたちへ

● 工藤友生（25ページ）

- ・今後の商業振興については
- ・農業に関する情報提供の充実を
- ・今後の観光振興については

● 川野優治（26ページ）

- ・木質バイオマス発電事業、地元住民への説明は十分か

※ 代表質問＝会派を代表した議員が市長の施政方針や予算編成方針に対して行う質問。通常、第1回定例会および市長改選後の最初の定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め1人90分以内の一問一答方式（質問・答弁を回数制限なしで繰り返す）で行っている。

※ 一般質問＝議員個人が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問。一般質問は各定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め1人60分以内の一問一答方式で行っている。

さらにどうなる市職員の体制

〔平成26年度中に採用計画を検討〕

質

一般職以外の職員について、特に土木技師や保健師などの採用は、これからどうしていくのか。

早急に計画せねばならないと考えるが、検討しているのか。



辞令交付

答 市長

土木技師や保健師および給食調理場、清掃センターに勤務する技能労務職員などの職種については、高年齢層の職員の構成比率が一般職よりさらに顕著な状況にあることから、

これら専門職などの採用についても今後の課題とされているところです。

現時点では、具体的な数値をもって採用計画などのお示しはできませんが、平成26年度中

には第3期集中改革プランの策定を予定していることから、当該計画の策定議論の中で、今後の採用計画を含め十分検討していきたいと考えています。



市民クラブ 衛 藤 竜 哉

これからの地域コミュニティ整備は

～ 広域的な対応が可能な組織の設立が必要 ～

質

施政方針の中から、市長の2期目に掲げた政策、今後の展望について伺う。

①「人にやさしく、安心して暮らしているまち」について、コミュニティの整備に関して、どのような検討がされたのか。

②市内4カ所で導入された地域支援員制度は、それぞれの地域で何らかの変化が現れたのか。経過と現状は。

また、自治区の再編計画がなかなか進まない状況で、新たな手立てがあるのか。

③自治区では、あらゆる行事、作業が高齢化の下、簡略化、廃止化が少なくない。市民のやる気、活力が無くならないためにも、きりと光る手立てが必要と考えるが市の判断は。

答 市長

地域コミュニティの整備については、各まちづくり委員会に諮問し検討を行ったところ

です。過疎・高齢化に伴う多くの課題解決のためには、個別集落ではなく、広域的な対応が可能な地域コミュニティ組織の設立が必要と考えています。

各振興協議会の経過と現状について、2年目となる上緒方振興協議会は、活動を通じ、地域コミュニティの重要性を再確認し、情報の共有を行いながら組織の再構築のための話し合いを進めているところ

です。大野町の土師振興協議会は、平成24年4月に設立し、校区内の全戸訪問が実施され、「土師地区でいつまでも安全・安心な生活を送ろう」をテーマに取り組みを始めているところ

緒方町の長谷川地区振興協議会は、平成25年5月に設立され、防災対策、高齢者の買い物支援などの課題解決に取り組んでいるところ

です。三重町の松尾・鷺谷振興協議会は、平成25年6月に設立し、旧南小学校跡地を拠点に「地元に戻ってきたくなるような地域づくり」を目指し取り組んでいるところ

です。地域担当職員の中から任命した地域づくり推進員を各振興協議会に配置し、地域支援員と共に連絡調整や情報提供などを行い、地域課題の解決に向けた今後の在り方を含め、地域づくりを進めているところ

自治会の再編計画は千歳町、犬飼町を除いて再編が進まない状況ですが、今後の計画は、市自治会連合会において「行政区再編推進委員会」を設置し、行政区の再編に向けた支援策などを検討します。

平成26年度には、新たな支援として「協働によるまちづくり」を推進するために「地域づくり交付金」を交付し、自治意識と連帯感を醸成し、安全・安心で暮らしやすい地域を形成していくための財源を支援します。また、新たな地域が振興協議会を設立する財源として、「地域づくり推進補助金」を交付します。



あかい屋根の郷

どうする農業振興策は

「ブランド力を高める」

質

地域ブランドの確立と販売戦略は。

答 市長

「大分の野菜畑 豊後大野」のブランド確立に向け、流通・販売戦略会議を設置し、十分な市場調査を行うとともに、アドバイザーなどの協力により本市の特徴を生かしたマーケティング戦略を構築していきます。

質

堆肥供給システムの構築は。

答 市長

農業関係者との協議を重ねましたが、経済性、運営管理体制が確立できない状況です。

質

新規就農者の育成は。

答 市長

インキュベーションファーム事業に取り組んでおり、現在までに計10組を受け入れ、今後10年間で60人の新規就農者を確保する予定です。



インキュベーションファーム第3期生の皆さん

また、農業経営基盤のない新規就農者に対して、研修や就農するために必要なハウスおよび農機具の導入などの初期投資に対し、補助制度を設けています。



ながの けんじ
緑政会 長野健児

質

農用地の利用集積の現状と今後の対策は。

答 市長

平成24年度には、「※人・農地プラン」の施策が始まり、マスタープランも県下でトップの作成数となっています。

また、平成26年度からは農地中間管理機構の取り組みが始まり、本市もこのような制度を活用し担い手への農地の集積を図っていきます。

※人・農地プラン＝平成24年度から農林水産省が事業を開始した。農業従事者の高齢化や担い手不足が心配される中、5年先、10年先、誰がどのように農地を使って農業を進めていくのかを、地区の話し合いに基づきまとめる計画（プラン）。

質

畜産振興策は。

答 市長

肉用牛生産者の労働条件を支援するための肉用牛ヘルパー、コントラクターなどの事業を推進しており、また、和牛の「おいしさ」に着目した※SCD遺伝子検査や※オレイン酸の組成の改良を進め、特色ある和牛の生産に努めています。

乳牛の改良は、効率よく妊娠し分娩する能力の向上を図るとともに、高能力優良雌牛の導入にも努めていきます。

質

6次産業化の推進は。

答 市長

「農商工連携」の仕組みを利用して産業同士を有機的につなげ、技術革新、販路拡大、多様な流通システムの構築を実現する6次産業化に取り組みます。



市内の畜産農家

質

まちづくり基本条例を広く市民に浸透させることが必要と思うが見解は。

また、条例を浸透させるために何か行っているのか。

順調か、我が市のまちづくりは

～ まちづくり基本条例の広報が必要 ～

答 市長

「市民と市議会、行政の役割」や「まちづくりの仕組みやルール」を市民の皆さまにご理解いただき、お互いに協力し合いながら活用することが重要であると考えています。

今後、さらに折に触れて広報を行うことが必要であり、市報やホームページを活用した周知方法の検討や各団体・各自治区単位での説明会の開催などを検討していきます。

また、平成26年度では「マンガによる解説書」や「紙芝居による解説書」を作成し、小学生から高齢者まで幅広くご理解いただくよう推進していきます。

質

合併当初、市長の諮問機関として設置された各町のまちづくり委員会については10年間（平成27年まで）となっているが、これまでの委員会活動の総括と今後の方向性は。

答 市長

これまで3つのことについて諮問を行い、その他に本市のイメーシングの協議、選定に取り組んでいただく

とともに、ジオパークやまちづくり基本条例について意見交換会を行い、情報の共有と併せて事業推進にご協力いただいているところです。

今後のまちづくり委員会の方向性については、最終年度である平成26年度に各まちづくり委員会の中で総括をいただき、答申をいただきたいと思います。



※ SCD (Stearoyl-CoA Desaturase) 遺伝子 = 脂肪酸を不飽和化し、脂肪を柔らかくする酵素の遺伝子。
 ※ オレイン酸 (不飽和脂肪酸) = 牛肉の風味に最も影響を与えるとされる物質で、一般的には、コレステロール値を下げる働きがあるとされるなど、健康につながる成分として知られている。

地域資源の活用は

～ ブランド産地の確立などに積極的に取り組む ～

質

食のモデル地域育成事業について、ブランド産地の確立と6次産業化に向けた商品の開発と、どう関連していくのか。

答 市長

農林水産省の補助制度の変更により、この補助事業を活用し実施することができない状況となりました。

しかし、今後も引き続きブランド産地の確立や6次産業化に向けた商品の開発に積極的に取り組んでいきます。

質

ユネスコエコパークとはどのようなものか。

自然と人間社会の共生は

～ 持続可能な地域社会をつくる ～

質

ユネスコエコパークとジオパークはユネスコ関係の活動だが、本市は2つのパーク活動をどうすみ分けしていくのか。

答 市長

生態系の保全と持続可能な利活用の調和、自然と人間社会の共生を目的とした取り組みです。

答 市長

すみ分けにより取り組むのではなく、本市全域の自然を保護・保全するという同じ目標を目指すとともに、これらを生かした地域振興を図り、これらの活動を教育と結び付け、地域の子どもたちに伝えていくことで、この活動を持続的なものにする必要があります。



清風クラブ

たか やま とよ よし
高 山 豊 吉



犬飼港跡

施政方針と総合計画の整合性は

～ 六つの政策理念を重点施策として事業展開 ～

質

総合計画の政策目標と市長の政策理念との関連性を、どう捉えているのか。

答 市長

まちづくりというのは首長が変わっても根本的なまちづくりの方向性・目指すものは、そう簡単には変わるものではないと考えます。

質

新年度予算において、施政方針と総合計画は整合性がとれているのか。

答 市長

施政方針については、予算編成方針および予算概要と重点施策および主な事業により構成されています。

重点施策と主な事業については、本市の総合計画における八つの政策目標の下に各種事務事業を予算化し市政を推進していきます。

質

特に六つの政策理念に基づく施策については、重点施策として位置付け事業展開を行っています。

答 市長

総合計画の本文の修正など考えているのか。
現時点では本文の修正などを考えていませんが、平成26年度より、平成28年度から始まる第2次豊後大野市総合計画の策定準備を進める中で、総合計画の基本計画期間と市長の任期の整合性を図るなどして検討していきたいと考えています。

質

今回の大雪に対して、市はどのような対策、対応を行ったのか。

また、自主防災組織はどのような活動が行われ、機能は発揮されたのか。

答 市長

大雪に対する注意喚起の放送を、防災行政無線および音声お知らせ端末を使って行いました。

その他にもケーブルテレビ断線に伴う修復作業対応、災害時要援護者などの安否確認、農林産物やハウス、畜舎などの被害調査にも取り掛かりました。

大丈夫か、大雪への災害対策は

「今回の大雪を教訓に今後に生かす」

また、除雪作業や安否確認作業において、自主防災組織や自治会、民生委員、災害時要援護者の協力員の皆さんが対応していただいています。



雪で倒壊したビニールハウス

各インターチェンジへの誘客対策は

～ 関係機関との連携を図る ～



あさくら ひでやす
朝倉 秀康

市民クラブ

質

間近に迫った中九州横断道路は朝地インター、さらには竹田インターへと開通するが、本市の対応策は。

答 市長

それぞれの道の駅では新たな商品の開発、販売面積の拡張およびイベントの開催など、積極的な対策を講じています。

また、新たな案内看板の設置についても、県および国土交通省に対して引き続き要請し、関係機関との連携を図り、本市が通過さ

質

れるだけの場所にならないよう、引き続き対策を講じていきます。

流出する若者の定住対策は検討されているのか。

答 市長

住宅対策として本定例会に2つの条例を提案しており、市外の若者が本市に居住しやすい内容となっていますので、平成26年度からの若者定住対策につなげていきたいと考えています。



朝地インターチェンジ

質

今回の大雪で農業施設の被害は甚大で風評被害に追い打ちをかけられた感がある。作物も生き物であり、迅速な救援策について伺う。

大雪災害の迅速な救援策を

～ 県や農協と連携し支援 ～

答 農業振興課長

金融支援策として、農業近代化資金などの融資に対し、県と市町村が上乗せ利子補給を行う制度が2月19日付で発動されると同時に、大分県特定災害対策資金の融資枠が拡大されました。

さらに、国においては災害関連資金の無利子化と農業用ハウスなどの再建および修繕への助成として、被災農業者向け経営体育成支援事業により、農業用ハウス・棚などの再建・修繕および再建を前提として取り壊したハウスなどの撤去に要する経費を助成することになりました。

今後、引き続き県や農協と連携を取りながら、復旧・再建に向けた支援を講じて行きたいと考えています。

※その他の質問・ふるさとのおのの活用について



みや なり とし お
宮 成 寿 男

清風クラブ

質 中九州横断道路と市の中心部を結ぶ三重新殿バイパス牟礼前田工区の経過と変更計画は。

答 市長
懸案であった長大橋が架橋される牟礼前田工区は、※事業評価委員会より平成25年11月に事業実施妥当の評価を得たことから、平成26年度より着手の運びとなりました。

主な変更点は、計画交通量の減少により、農業大学校から内田までが4車線から2車線に、歩道の幅員は3.5mから2.5mに変わりました。

また、早期に供用するため秋葉内田工区については、内田鬼塚線に沿ったルートに変更されています。

三重新殿バイパスの早期完成を

～ 平成 26 年度より着手 ～

危険な犬飼インターの改良を

～ 国土交通省へ改善を要望 ～



犬飼インターチェンジ合流地点

質 犬飼インターは国道57号、国道326号からの進入車線が短く、その上カーブの位置にあり、非常に危険な状態である。

答 建設課長
国、県へ改善を要望してはどうか。

聞き取り調査をした結果、多くの方が危険であると感じていました。

早速、国土交通省九州地方整備局佐伯河川国道事務所に対し、改善を要望します。

地域防災力の充実・強化を

～ 補助金制度を新設 ～

質 消火栓などの消防設備が整備されている地区に対して、消火器具の支給や補助をしてはどうか。

答 総務課長
地域住民による自主防災活動の促進を図ることを目的に、「自主防災組織活動事業費補助金」を新設し、防災資機材の整備に対する助成を考えています。

補助対象としては、簡易無線機やヘルメット、ホース、消火器など初期消火に必要な資機材も含まれており、地域における災害応急体制の強化、防災意識の高揚に努めていたと思います。

※ 事業評価委員会(大分県事業評価監視委員会)＝学識経験者等で構成する第三者機関であり、諮問する事業を総合的に検討、審議を行い、県に対して審議結果の答申を行う。県は答申を尊重して今後の対応方針等決定していく。

旧中央公民館の体育室、 補助的利用の約束は

～ 多目的ホールを建設 ～



こうじ なふみひろ
神志那文寛

日本共産党

質

旧中央公民館はいまだに補助施設などとして利用できていないが、その経過は。

答 市長

旧中央公民館から事務所が引っ越した後の状況は、体育室は床面や天井などの劣化が激しく、改修には多額の費用が必要で、何よりも安全面や防犯面を考慮すると、再利用することは非常に難しいと判断しました。

また、平成25年5月に建築物の耐震改修の促進に関する法律が公布され、公の施設での耐震対策の強化が推進されています。

そのため、平成25年5月の利用者代表者会議の中で、旧中央公民館の利用が困難であることを説明し、その代替施設を確保してほしいとの要望をいただきました。

これまでの経緯や要望を勘案し、公民館としても新たにホールを建設する方が良好との判断から、庁内で協議を重ねてきた結果、高齢者の居場所作りと介護予防に加え、子どもとの多世代交流が図られ、生涯学習活動としての公民館利用者を含む多くの市民の利用が期待される多目的ホールを、「ひなたぼっこ」と一体的に改修・建設する方向で、具体的な協議を行ってきま

質

多目的ホールは、できるだけ広くすべきと考ええるが。

答 市長

公民館利用者からの聴き取りから、おおむね300平方メートルは必要ではないかと考えていました。

しかし、「ひなたぼっこ」に児童館機能が移転することや冷暖房の利き具合、さらに旧庁舎跡地整備の中で駐車台数の確保や用地の形状的な制約などを加味して検討した結果、何とか確保できる最大限の面積は250平方メートルということで、さらに検討を進めているところです。

公民館利用者の皆さまのご要望には十分お応えすることができま

せんが、ご理解をいただきたいと考えています。



旧庁舎跡地

※その他の質問
・ジオプロジェクト
事業の費用対効果は。

今後の中山間地域等直接支払制度の 存続は

～ 継続を強く要望～

質

中山間地域を抱え、農業者の高齢化が進み、担い手が不足する本市にとって中山間地域等直接支払制度は、非常に有効な制度である。

現在実施されている第3期対策は平成26年度が最終年度となるが、来年度以降の制度の存続は。

答 市長

平成24年度に実施したアンケート調査の結果を受け、国に対し第4期対策への継続を強く要望しました。

また、各集落協定から出された継続の要望と制度内容の要望を併せて、平成25年度国に対して最終評価結果を提出します。

質

国は、この最終評価結果書を基に平成27年度以降の対策について協議し、必要な法整備を行った上で、法律に基づき実施します。

本市の基幹産業は農業であるが、農産物や加工品は決して誇れる状態ではない。

本市にある県の研究指導機関などと連携強化を図り、高品質化に結びつけることはできないか。

答 市長

地域の豊富な農産物を有効活用し、新たな付加価値製品を生み出す取り組みが必要であると考えており、農商工連携による6次産業化に取り組みます。

加工品については、大分市に設置されている県産業科学技術センターなどの情報の共有化と連携が必要であると考えています。



わた なべ かず ふみ
渡 辺 一 文

清風クラブ



棚田（緒方町軸丸）

市内労働者の雇用条件の向上は

～ 雇用促進に努める～

質

市内の雇用条件は厳しいが、向上対策を進めているのか。

答 商工観光課参事

毎年1月に市内の企業や事業所への訪問を行っており、経営状況や雇用状況を把握しています。

また、懇談会も開催し、雇用の拡大もお願いしているところであり、関係機関と連携を図りながら雇用促進に努めていきたいと考えています。

標準工期を設定できているか

～ 工期が適当でない場合は、
独自に算定することが考えられる ～



耕地災害復旧工事（朝地町）

質

標準工期が設定できないのは発注側に問題があると考えるが、市の考えは。



さとうのりよし
佐藤 徳 宣

清風クラブ

答
建設課長

災害復旧工事などで緊急に工事を完成する必要がある場合や、年度未発注をする場合など、土木工事標準工期算定表による工期の算定が適当でない場合は独自に工期を算定することが考えられます。

質

平成に入り不景気で地方経済は依然厳しい状況が続いており、市民が思っている以上の早さで人口が減少し、加えて少子高齢化による過疎化の影響で老朽危険建築物が増加しているが、実態把握はで

老朽危険建築物の実態把握は

～ 空き家台帳システムを構築し調査を進める ～

答
市長

きているか。

本市では、老朽危険建築物に特化した実態調査は実施していません。

空き家および住家については、個人の財産

公有財産の登記の状況は

～ 未登記地の解消に向け、対策を講じる ～

質

旧町村から引き継いだ公有財産の登記の状況について実態と問題点は。

答
財務管理室長

旧町村から引き継いだ公有財産の登記の状況は、ほとんどが旧町村名義となっており、市有財産としての登記はなされていますが、事業実施時における用地買収において、売買

契約は締結しているものの相続関係の困難な実情などにより、所有権移転登記ができていないものもあります。

未登記が判明したものは、関係者に対してご理解とご協力を求めながら所有権移転登記を進めていきます。



おのゆうじ
小野 勇 治

緑 政 会



出会橋（市道牛首線）

市民生活に深く関わる 道路整備の取り組みは

～ 計画設計や用地買収を円滑に進める ～

質

公共工事発注の減少から地元企業は弱体化している。

企業の強化は市の強化につながることであるが、その方向性は。

答 市長

平成17年度に125社あった市内業者は、平成25年度92社に減少しています。

景気対策としては、できる限り計画設計や用地買収を円滑に進め、事業実施を前倒しすることにより効果が得られるのではないかと考えています。

質

橋梁やトンネルの長寿命化対策はどう進めるのか。

答 建設課長

平成20年度から平成25年度までで※道路ストック点検を実施しています。

今後は、点検結果に基づき補修計画を策定し、進めていきます。

また、長寿命化計画では、予防保全型をとることにより対症療法型に比べ、50年間で270億円の効果を見込んでいます。

質

地元建設企業のための方策は。

答 市長

地元の建設業は地域経済や災害時において、市民の安全・安心を守る上で欠かせない存在であり、厳しい財政状況ではあるが、平成25年9月定例会において2億円を増額補正し、道路管理維持工事を実施しているところ。

※ どうする木質バイオマス発電

～ 大野郡森林組合と連携を図りながら、
林業振興に取り組む ～

質

林道の開設目標や林道密度の目標値はあるのか。

答 農林整備課長

林道密度については、面積だけではなく全ての要件が伴うので、目標値は定められません。

質

木材の供給体制について、市内で需要できる見込み量は。

答 農林整備課長

年間2万7200トで約26%となっています。平成25年10月に安定供給などについて検討する「地域材供給倍増事業連絡協議会」が設置され、地域材供給計画に基づき整備し推進していきます。

※道路ストック点検＝橋梁、トンネルなどの損傷状態を把握し、修繕箇所を抽出し維持管理を効率的に行うために必要な情報を得るために行う点検。

※木質バイオマス発電＝木材を砕いたチップ、製材工場などで発生する木屑、建築廃材などの木質材料を燃やして発電すること。

市民が頼れる病院の方向性は

～ リハビリ機能の充実を ～



あか みね てる ひろ
赤 峰 映 洋

市民クラブ

質

市民に頼られる病院として、具体的にどのような取り組みを行っているのか。

現在においては、有名病院や大規模医療法人が充実した設備や多種多様のサービスで患者を引きつけている現実だが、市民病院は何に重点を置き、何を優先して市民の頼りになる病院を目指すのか。

答

病院事業管理者

回復期・慢性期医療、かかりつけ医の役割も担う必要があると考えています。



豊後大野市民病院

しかし、病院の戦力などの現実を直視すると、病院の役割にも優先順位を設ける必要があります。

リハビリ機能の充実への取り組みとしては、平成25年11月に続き、平成26年4月にもリハビリ職員を増員し、回復期リハビリテーション病棟を目指します。

今後外部からの医師確保や幹部職員に対するリーダー研修を充実させ、コミュニケーション・接遇・経営などの改善に取り組んでいきます。

質

文化財として指定されている石橋と指定されていない石橋はどう違うのか。

石橋の保存状況は

～ 巡視により状態を確認 ～

答

教育長

文化財としての指定と未指定の違いは、合併前の旧町村において指定すべき文化財として各旧町村の文化財保護審議会で認定されたものと、その手続きに至っていないものとの違いであり、歴史的資料としての貴重な文化財であることに変わりありません。

質

将来、自然崩壊の可能性がある石橋の調査、保存対策は。

答

教育長

現在のところ緊急に補修を必要とする箇所はありませんが、文化財保護員による巡視を行い、自然崩壊の可能性が高まれば予防や補修などの対応を図ります。



両村橋（犬飼町）

また、個人や団体が所有する石橋については、所有者に対して保存のご協力を要請していきます。

今後は指定文化財と併せて、全ての石橋の保存に努めていきます。

ジオパークの推進は

「※ツーリズム協会」を設立

質

ジオパークの認定により市内外の皆さんは、大きな期待を寄せている。

今後の推進による観光振興と地域振興について伺う。

答 市長

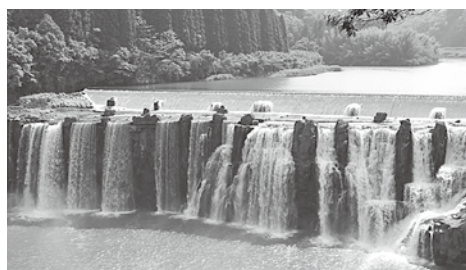
この機運の高まりを逃してはならないと考えており、このチャンスを生かすためには、行政と民間が情報を共有し、様々な組織が一体となって取り組むことが大切です。

その役割を果たす機関として、「ツーリズム協会」を平成26年度中に設立し、観光事業、物産の販売促進事業、人材育成などジオパーク活動の切り口とした地域振興を積極的に図っていきたいと考えています。



ひろ まさ とう 衛 正 宏

緑 政 会



沈壺の滝

「地域の宝」である子どもたちへの支援は

～「生きる力」を育成～

質

特色ある学校づくり推進事業の報告書の冒頭に、豊後大野市を愛し豊後大野市の将来を担い厳しい時代を生き抜く人材の育成が求められているなどあるが、今後の特色ある学校づくり推進事業をどう推進していくのか。

また、学校・地域・保護者を中心とした改革をどのように進めていくのか。

答 教育長

地域の遺跡や伝統芸能を学んだふるさと学習や農業体験学習などの特色ある学校づくりを推進することで、子どもたちの「生きる力」を育むという狙いが達成できていると考えています。



朝地小学校（連携型小・中一貫校）

※ツーリズム協会＝地域資源を最大限活用した観光の仕組みを作り、市内の経済活動をより活性化させる組織。

※教育 TRY 運動＝学校・家庭・地域が三位一体となり教育活動を改革し、子どもたちの夢の実現に向けて取り組む本市独自の教育運動。

食のモデル地域育成事業の今後は

～ 新たな補助金の獲得を目指す ～



うち だ とし かず
内 田 俊 和

緑 政 会

質

食育推進について、食のモデル地域育成事業との関連性は。

答
市長

農林水産省の補助金
の見直しにより、本市
が採択を受けた総合型
が廃止されたことに伴
い、平成26年度以降に
おいては、新たな補助
金の獲得を目指すこと
を視野に置きながら、
引き続き新たな商品開
発・ブランド化など、
本年度策定する基本構
想に基づいた食に関す
る事務推進を進めてい
きます。



食のモデル地域育成事業「セミナー・シンポジウム」

質

食育推進について、どのような計画の見直しを行うのか。

答
市長

第1次計画の取り組みによる反省点を踏まえ、第2次計画では「食を広める」、「食で育てる」、「食で守る」、「食

でつなぐ」の4つを基
本目標に掲げ、食育へ
の関心を高めるととも
に、食の安全・安心に
注意を払いながら生活
習慣病などの予防を進
め、地産地消や伝統あ
る食文化の継承などに
取り組み、引き続き食
育の推進に努めていき
ます。

中堅職員研修の在り方は

※
～ スキルアップを図る ～

質

中堅職員研修の予算の組み立ては。

答
総務課長

「政策形成とその実
務」と題して、職員の
政策形成能力の向上を
目的にし、自らのアイ
デアを政策として企
画・提案してまとめる
までを実践形式で研修
するものです。

必要な経費として、
平成25年度300万円
を予定しており、主な
内訳は講師謝金、旅費
および資料代などの諸
経費となっています。
平成26年度について
も同様の研修を継続
し、職員の政策形成能
力のスキルアップを
図っていきたいと考え
ています。

※スキルアップ＝技能を向上させること。腕前を上げること。



みや なり あき よし
宮 成 昭 義

市民クラブ

格差のないまちづくりが築かれたのか

～ 地域の実情に配慮した事業実施に努める ～

質

平成16年10月に5町2村合併協議会で策定された、いきいきゾーン、ふれあいゾーン、やすらぎゾーンについて、ゾーニング手法による機能分担における土地利用、空間構想でのバランスは築かれたのか。

答 市長

各町では様々な特性を持つており、地域間のバランスの取れた施策を推進することが課題ではありますが、今後とも地域の実情に十分配慮した事業実施に努めていきます。

質

自主財源の確保の施策展開は。

答 市長

平成24年度決算では18・4%と依然として自主財源比率が低いため、歳出を徹底的に見直し、自主財源の確保と財政基盤の強化に努めていかなければなりません。

子ども・子育て支援新制度での考えは

～ あずかり保育が必要 ～

質

幼保連携型認定子ども園への移行に伴う教育委員会の考え、対応策は。

答 教育長

公立幼稚園の開園数では、徐々に減少傾向にあるため、私立幼稚園や子ども園の開設状況を注視しながら検討し、また、市学校教育審議会にも市立幼稚園の配置について諮問していますので、その答申内容を受け、方針を決定していきたいと考えています。

保育時間の問題では、4時間保育を基本としているため、14時以降のあずかり保育が必要となっています。

保護者のニーズに

応えることを優先課題と捉え、職員の労働時間や保育料の問題などの課題と併せ検討していきたいと考えています。

受け入れの年齢の問題では、公立・私立、幼稚園・保育園・子ども園といった経営組織の違いを乗り越え、職員の研修や5歳児教育の交流会などを積極的に実施していきたいと考えています。



緒方保育園

高校跡地の活用は

～ 費用対効果を考え検討 ～



えとうちよこ
恵藤千代子

市民クラブ

質

県は高校跡地などに重点をおき、公用公共用を優先しようと市へ働きかける方針を示している。

本市はジオパークの拠点施設の整備が再認定の課題の一つになっている。

また、祖母傾ユネスコエコパークの認定も視野に入れ、活用してはどうか。

答 市長

建物の再利用には改修工事が必要です。



旧緒方工業高等学校

質

広大な土地を活性化へつなげるためにも、民間企業とスクラムを組んで若者の定住づくりなどに取り組んではどうか。

財政状況を考えると新しく建設するのは困難で、現時点で具体的なプランはできていません。

答 市長

民間の※デベロッパーを活用した方法がよいのではないかと考え、市内業者の方々に活性化につながる事業の展開ができるかどうか、お尋ねしてみようと思います。

質

妊娠しても流産や死産を繰り返してしまう不育症の方への治療費助成を。

答 市民生活課長

治療状況や相談などのニーズを把握しながら、他市の状況についても注視していきたいと考えています。

いつか子どもを…と 考えているあなたたちへ

～ パンフレットを活用 ～

質

県は若い世代の方々への未来のお役に立てればと、「今伝えたい！いつかは子どもを…と考えているあなたたちへ」知っておきたいからだのこと」というパンフレットを作成し、また、出前講座も実施しているが、本市での活用状況と今後の活用は。

答 市民生活課長

平成25年8月に配布を受け、市民生活課および各支所で配布しています。

今後は、市内の学校や若い方が勤務されている事業所のほか、成人式などで配布するなど積極的に活用し、不育症に関する啓発や理解が深まるよう努めていきます。

※デベロッパー＝開発業者、宅地造成業者などを指す。



く どう とも き
工 藤 友 生

市民クラブ

質 国道57号沿線の活性化について市はどのように考えているのか。

今後の商業振興については

～ 関係機関と連携を図り、取り組む ～

答 商工観光課参事

商工会、道の駅などの関係機関と連携を図り、ジオパークを中心とした経済活動や国道沿線地域の活性化に向け、引き続き取り組んでいきます。

質 商工観光課の人員、一般会計における商工費は十分か。

答 商工観光課参事

ツーリズム協会の設立を機に、限られた人員の中で業務を遂行できるものと考えています。

また、ツーリズム協会やジオパーク推進協議会などと連携すること、限られた予算の中でより効率的にPR効果を引き出せるものと考えています。



国道57号（大野町）

農業に関する情報提供の充実を

～ 周知・広報できるよう工夫したい ～

質

本市のホームページについて、農業に関する情報提供量を増加できないのか。

答 市長

リニューアルしていくという計画の中で実施します。

今後の観光振興については

～ ジオパーク認定はゴールではなくスタート、スポーツツーリズムも一体的に取り組む ～

答 商工観光課参事

行政としては、地質遺産を保全していくことや、人々が訪れて周遊する仕組みや拠点作りも必要であると考えています。

そして、ジオパークという素材やツーリズム協会を活用し、地域振興に寄与していただくのが市民の皆さまの役割であると考えていますので、商品開発や商品PRを積極的に行っていただきたいと思います。

質

スポーツツーリズムについて今後の見解は。

答 商工観光課参事

市内の施設を市民が利用できる、その上で年間を通じて有効に活用できるような仕組みをさらに進めていきます。

木質バイオマス発電事業、 地元住民への説明は十分か

～ 説明責任を果たし、情報公開などを依頼 ～



かわのゆうじ
川野 優 治

緑 政 会

質

発電所の出入り口付近は見通しの悪いカーブとなっており、発電所が開業し大型トレーラーが多数出入りするようになれば交通の危険性は著しく増大する。市としては、どのような道路整備を考えているのか。

答 市長

木質チップ搬入のため、連日約30台の20トトレーラーが現場交差点を通過し発電所に往来するようになっています。

この交差点は、三重町方面に向かっては緩やかなカーブで見通しが悪く、カーブを曲がり切った直後に市道との交差点があり、信号機もない危険性の高い状態です。

今後は、国道326号の視距改良工事もしくは信号機の取り付けなどを状況に応じて関係機関と調整していきます。

質

大規模な発電所であり、生活妨害の発生が危惧されるが、地元住民への十分な説明を行っているのか。

答 市長

近隣住民の皆さまのご理解をいただけるよう地元説明会などを開催してきましたが、騒音などを心配されるご質問が多くございました。

その際、騒音規制基準などを記載した「公害防止に関する基本協定」を締結し、その協定を遵守してもらうよう指導していくと回答しています。

今後についても、市としての説明責任を果たし、企業側にも情報の公開などをお願いしていきます。



森林組合入口

※その他の質問
・かんがい事業および畑総事業を行った畑地のかんがい用水使用料金について

第2回 議会報告会!!

テーマ 「定住促進」

議会の活動状況を知っていただくとともに、市民皆様のご意見をお聴きするために、議会報告会を開催します。今回は、第1部の議会報告に加え、第2部で「定住促進」をテーマに意見交換をいたします。市民皆様のご意見をお聞かせください。

開催日	開始時刻	場所	担当
5月12日(月)	午後7時	神楽会館会議室(清川)	1班
13日(火)	午後7時	朝地公民館ホール	2班
14日(水)	午後7時	緒方公民館ホール	1班
16日(金)	午後7時	千歳支所2階会議室	2班
17日(土)	午後7時	豊後大野市隣保館小集会室(大野)	1班
18日(日)	午後2時	市役所本庁1階会議室101～103	2班
18日(日)	午後7時	市役所本庁1階会議室101～103	1班
19日(月)	午後7時	犬飼公民館視聴覚室	2班

内容

第1部 議会報告
第2部 意見交換

市民の皆様、お誘い合わせの上、
ご都合のよい会場に
ご来場ください。
どなたでも、ご来場できます。



お問い合わせ先／豊後大野市議会事務局(☎0974-22-1001 内線2503)
市内無料電話(☎9-22-1001 内線2503)

議会日誌

1月

8日(水) 議会広報編集特別委員会
10日(金) 議会活性化委員会
14日(火) 総務常任委員会
(所管事務調査)
15日(水) 議会広報編集特別委員会
16日(木) 新潟市議会行政視察来庁
17日(金) 議会広報編集特別委員会
21日(火) 議会活性化委員会
27日(月) 愛媛県西予市議会行政視察来庁
28日(火) 奈良県大和郡山市議会行政視察来庁
山梨県富士吉田市議会行政視察来庁
29日(水) 総務常任委員会
(意見交換会)
30日(木) 厚生文教常任委員会
(所管事務調査)
31日(金) 議会運営委員会
千葉県銚子市議会行政視察来庁

2月

6日(木) 山口県美祢市議会行政視察来庁
7日(金) 第1回臨時会
総務常任委員会
(所管事務調査)
10日(月) 議会報告会
(自治会連合会)
12日(水) 山口県防府市議会行政視察来庁
17日(月) 議会報告会
(女性団体連絡協議会)
18日(火) 宮崎県えびの市議会行政視察来庁
19日(水) 佐賀県鹿島市議会行政視察来庁
産業建設常任委員会
(所管事務調査)
20日(木) 議会運営委員会
愛媛県愛南町議会行政視察来庁
24日(月) 議会運営委員会
26日(水) 議会活性化委員会
28日(金) 議会広報編集特別委員会

3月

4日(火) 本会議(代表質問)
5日(水) 本会議(一般質問)
6日(木) 本会議(一般質問)
7日(金) 本会議(一般質問)
11日(火) 各常任委員会
(議案審査)
厚生文教常任委員会
(所管事務調査)
12日(水) 予算特別委員会(一般会計)
13日(木) 予算特別委員会(一般会計)
14日(金) 予算特別委員会(特別会計)
17日(月) 議員研修会(ジオパーク)
19日(水) 本会議(討論・採決)
議会活性化委員会
26日(水) 産業建設常任委員会
(意見交換会)
28日(金) 議会広報編集特別委員会

市や議会に対する

市民皆さまの思いを紹介



もっと集めよう ベルマーク

東日本大震災から3年がたちました。

私たちの三重第一小学校では、東日本の人たちのために何かすることはできないかと考えて、全校でベルマーク運動に取り組んでいます。今年は、約十万点が集まり、宮城県気仙沼市の松岩小学校にデジタルカメラ7台を送ることができました。

また、このベルマーク運動をもり上げるために6年生全員で「東日本大震災」についての調べ学習をしました。その中で、豊後大野市の中でも、たくさんの方がボランティアで現地に行ったり、ひまわりの種を送る活動をしていることを知りました。

このように、ベルマーク運動以外にも、私たちにできることはたくさんあります。東日本が一日も早く復興し、笑顔になれるようにこれからも自分にできることを考えていきたいと思います。私たちはもう卒業しますが、第一小の伝統としてベルマーク運動は、ずっと続けてほしいです。



三重第一小学校 6年 (H26.3月卒業)

しゅとう ちな
首藤 千奈

伝統と自然の町



清川中学校 3年

せき や かい り
関 谷 海 里

僕が住んでいる清川町は自然がたくさんあり、とてもきれいな町です。また、神楽や獅子舞などの伝統芸能も身近にあります。中学校では、清川御嶽神楽の方を招いての神楽の学習や太鼓隊という和太鼓の部もあり、伝統芸能とのふれあいが盛んに行われています。

学校の行き帰りに僕が地域の人にあいさつをすると必ず僕に大きな声であいさつを返してくれます。僕はとても元気になります。地域の人はやさしく、自然がたくさんある清川町のことが僕は大好きです。

清川町には、出会橋や轟橋、道の駅やクリーンビーチなど自慢できるものがたくさんあります。そんな素敵なこの町のことを、もっとたくさんの方に知ってもらい、訪れていただいて、さらに活気あふれる清川町になればいいなと僕は思います。

議会を傍聴してみませんか？

次回 6月定例会は、6月上旬に開会予定です。

手続きは、受付にて住所と名前を書くだけです。

TEL 0974-22-1001

お気軽に議会事務局にお尋ねください。 市内無料電話 9-22-1001

委員長 佐藤 徳宣
副委員長 朝倉 秀康
委員 内田 俊和
赤峰 小野 映洋

広報編集特別委員会